



＜フィリピン・リサーチ・レポート＞

情報提供用資料

2020年4月8日

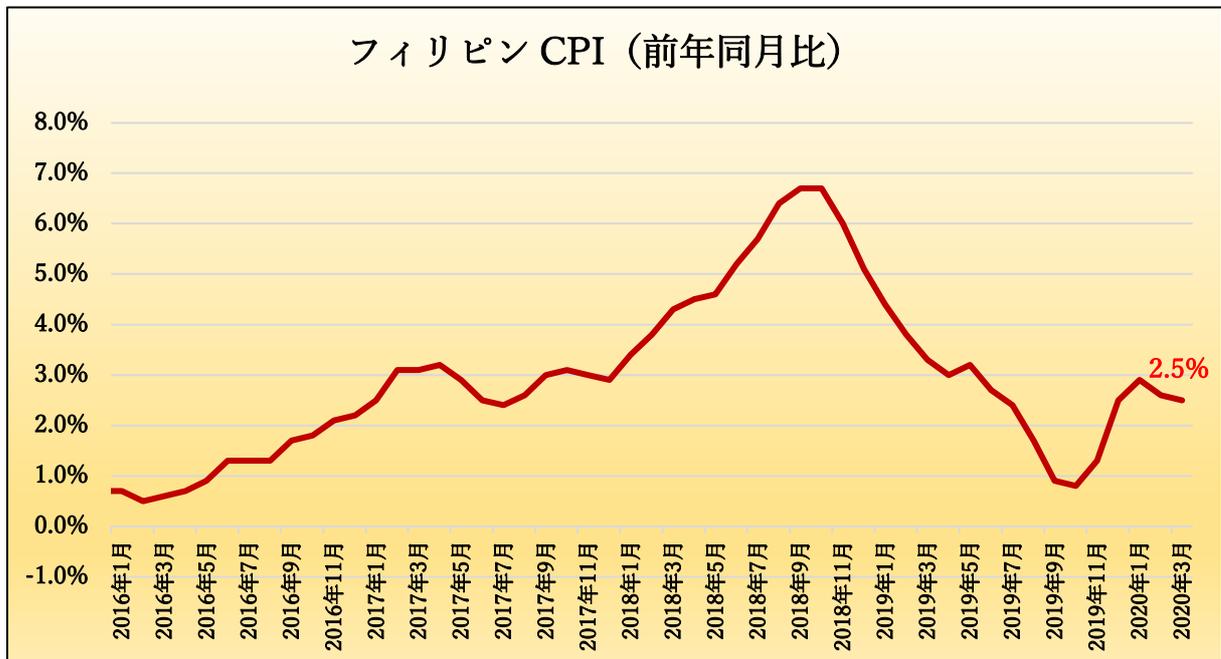
フィリピンの3月の消費者物価指数 (CPI)

上昇率は+2.5%

フィリピン統計局(PSA)発表の同国3月の消費者物価指数(CPI、2012=100)は前年同月比+2.5%となり、2月(+2.6%)に続き鈍化した。

食品・非アルコール飲料は同+2.6%と、2月(+2.1%)より加速したが、運輸は同-1.8%となり2月(+1.8%)からマイナスとなった。

フィリピン中央銀行の金融政策委員会は、コロナウイルスの感染拡大により需要不足となり、物価上昇が抑制されるとし、今年のインフレ見通しにつき下落基調にあるとしている。



出所：PSA

以上